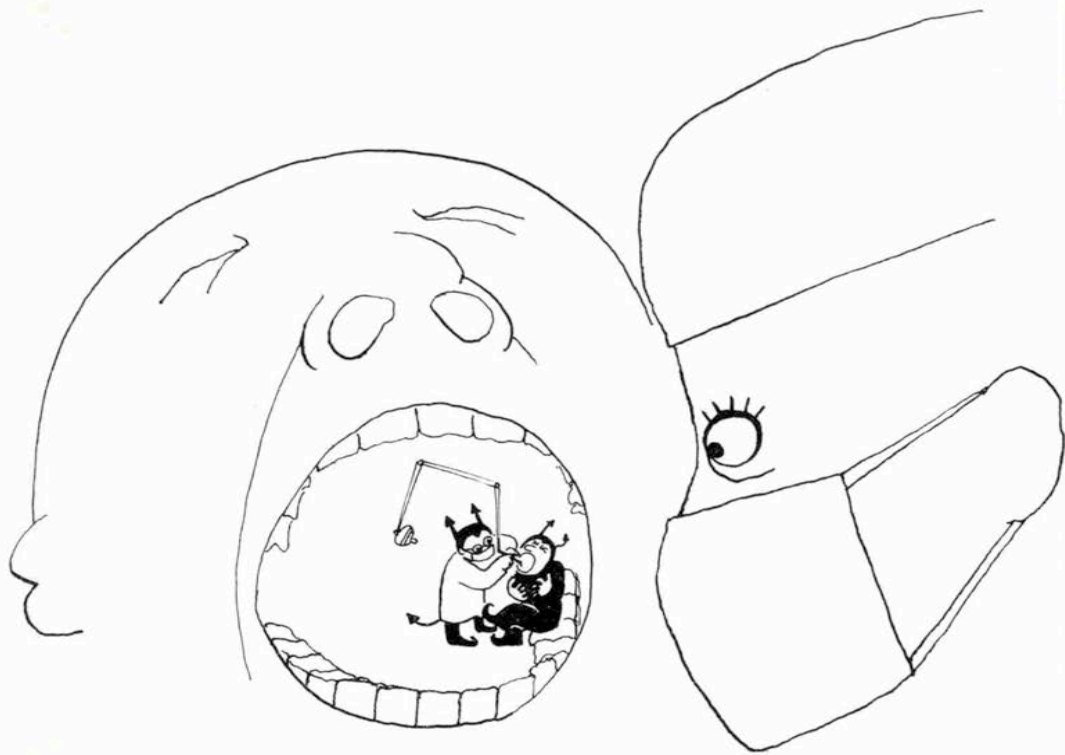
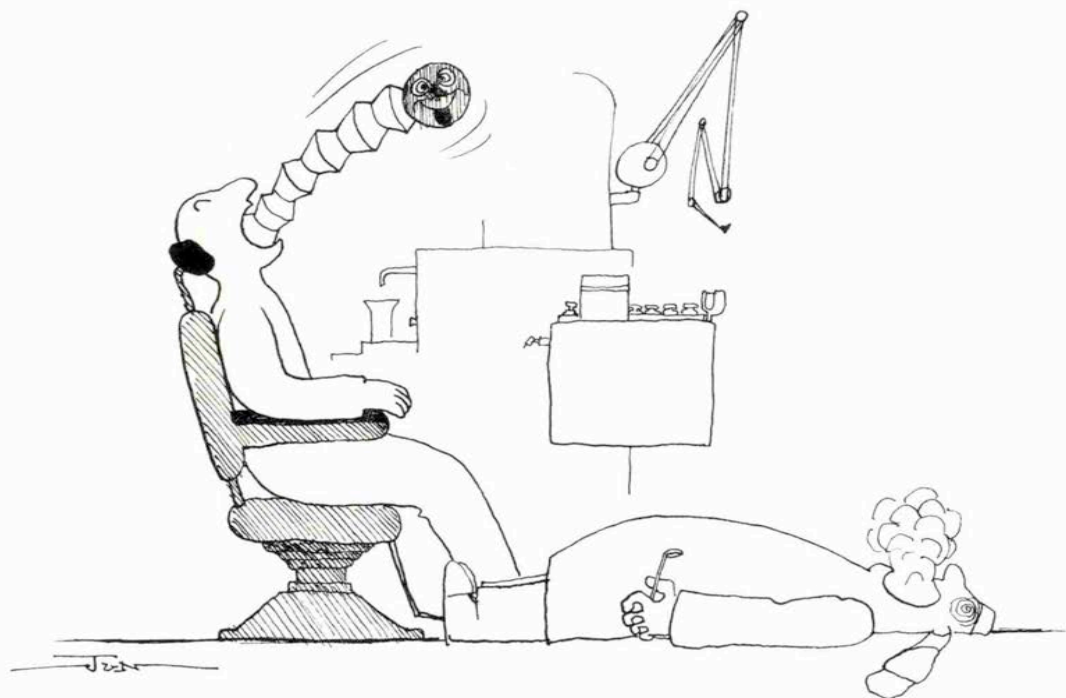


# パントマイム・ジュンズ

4 歯医者 ★岡田 淳







## 映画のファッション

淀川 長治

〈映画評論家〉

今月はこれが課題。となると二つの意味が生じる。映画自身のことと、映画の画面から教えるそれと。映

画面から教えるものは服装。ヘアスタイル、メイクアップ。さらにラヴの現代感覚。

服装は時代と共に変化。いうまでもないこと。目下は男のヒゲ。「水の中の小さな太陽」の二枚目マルク・ポレル（目下若き女性ファンたち、好き、好きでもないの、論争中）この男が先月来日。とたんにクログロと大きなおヒゲ。いまに鼻の下にヒゲなき男はハダカのニワトリみたいになるやもしれぬ。

服装は日月ともに変化。ロング・スカートがジャズのチャールストンと共にショート・スカート。マルレーネ・ディートリッヒのハリガネ・マユがたちまち流行。そして今日は服装なんてどうでもいいじゃないのと全裸のベッド・イン。

映画自身のそれは、タイトルにフォーク・ソングの流し唄。画面がストップ。再び動くサイケ調の色彩変化。もっと大手の映画自身は、まずニュー・ファッションのフランス映画が今やマンネリに落ちたとみるや、イタリアが古典とモダンおりませて、その感覚で世界第一位。

これに負けじと挑戦がイギリスの男のファッション。アメリカの大手筋までが「時計じかけのオレンジ」にイギリス・ファッションを取り入れる。

ところでブラック・シネマもまた映画自身のニュー・ファッション。ついにこれはブルース歌手の「ビリー・ホリディ物語」にまでいたる。



ブラザー・サン★シスター・ムーン



ビリー・ホリディ物語



美しく青きドナウ



青幻記

アジアの豪商の息子が戦争で捕虜となり帰還するや、その病床で窓辺の小鳥をみた。小鳥は可愛いくさえずり、僅かばかりの水と僅かばかりの餌、それだけで高く青空に舞い上り幸せの歌をうたう。

フランチェスコは生活を一変し、折りと貧者と共に献身しようと決心し、外にとびだし服を乞食に投げあたえ、父に勘当され、荒野にくちはてた聖ダミアノ聖堂の修築工事とらい、患者の世話につとめ、やがてこのフランチェスコに数人の若者が参加し、兄弟なる太陽の愛の讃歌のそのもとにさらにアシジの美しい乙女クララも加わり、太陽の兄弟、月の姉妹の、その汚れなき自然の幸福を身をもって彼らはとなえて、この乞食そのままの群は、ついにローマ法王の黄金のきらめき輝く大神殿を訪れ、マタイ伝の貧しさをたたえた(野のゆり)のたとえを説いてローマ法王までもいさめるのだった。

まさに宗教美術画をみるごときこの大クラシック。その一二〇〇年代に今日のヒッピーのオリジンを掘んだこのイタリアのモダン。

さてあの「ソング・オブ・ノルウェー」というお上手とはいえぬミュージカルを手がけたアメリカのアンドルー・L・ストーン監督が今度はヨハン・シュトラウスを描く「美しく青きドナウ」。その画面から聞かせるブルウ・ダニューブのワルツ名曲、ラデツキー行進曲やエンペラー・ワルツやピカット・ワルツのその懐しさ。

さてと：日本映画は「青幻記」に、死せる母恋う物語を、沖永良部島のサンゴ礁、その青き島物語のなかに、去りゆく風の足音をきく、そのしじまの中に、語ってゆく。

映画のファッションは、超モダンのさきがけとしてクラシックの香りを呼び戻し、男のおヒゲも、思えばそのクラシックへのノスタルジアとも思え、やがて「椿姫」のうたげの歌が、またもやあらたなる装いで、ロマンの時代を呼び返すのではあるまいか。

さらにマフィアの「ゴッドファーザー」時代が終るとみるや現代のヒッピーをキリストになぞったミュージカル「イエス・キリスト・スーパースタア」がモダン・アーティストのいでたちで金色の翼をひろげてきた。

ところが「ロメオとジュリエット」のイタリアのフランコ・ゼフィレリ監督が、アメリカがイエス・キリスト・スーパースタアとデIFOオルメ・キリストを用いてヒッピーを描くなら、こんどは堂々とヒッピーの原点をクラシックのアシジの聖ジョヴァンニ・フランチェスコにとりあげて「ブラザー・サン★シスター・ムーン」を発表した。

# 女体百景

《9》

H・ジュニア

え・浅野 俊一

## 未熟児マリー

画家の楠洋児は、目をギラつかせて、スペインのトルドからパリへ来た。

《女が欲しい！》

これが、今夜の実感だった。

《とにかく、女が欲しい！抱きたい！》

こんな情緒に身を委せて、彼は、メトロに揺られていた。

女には、分るまい。こんな気持は、特に、未熟児の女には、

未熟児といえ、彼は、神戸で別れた新進シャンソン歌手マリー・落合を想い出した。

「××賞、受賞おめでとうさん！」

「有難う！マリー！」

「これで私の役目は終ったんやわ！奥さんのところへ帰って！」

「とんでもない！僕の帰るところは、スペインのラ・マンチャじゃない！」

と、二年前、彼女と別れ、ラ・マンチャの男となった彼は、女が欲しくなると、パリにやって来る。

《『ビガール』、『ピガール駅』そうだ！モンマルトルへ行けば女は何とかなるだろう。》

モンマルトルの丘の一軒のホテルの前で、脚の悪い、ひげづらの、ボン引き爺さんに呼びとめられるまま、彼は、ホテルの二階の一室のドアを背にした。うす暗い客席には、先客が、既に、二、三人居り、前座を勤めるシロシロの実演がライトをあびて、もう始まっていた。実演といっても、全裸の二人のパリ娘を、男女にみたて、その中一人は、腰ベルトで、男性自身を擬した棒状のものを股間に装着して、多少コミカルに解説しながら、四十八手の体位を実演するのである。日本人の客がいると、必ず、『ジュード・スタイル』などと言って笑わせるのだ。

客達が、相当興奮したところで、いよいよ、今宵お相手をする娘達の顔見世が始まる。一人づつ、全裸でスポットを浴びて登場し、得意の芸を披露する。客は、希望の女を、せり落して、別室へ消えるという寸法だ。

三番目までの女は、外人特有のヒップの勸大なグラマリーで、彼の好みではなく、少しいらだてて来た。

彼はどんなに飢えている時も、自分好みの餌で食欲を望たそうとするのだ。

そこで、四人目が登場し、マリー何とかと自己紹介した時、彼は、ほんとうにあの未熟児の女マリー・落合が現われたのではないかと、自分の目を疑った。

少年のように、しなやかで軽快な姿態は、スクスクと伸びた細くてしなる若竹だ、秀でた顔に、りりしくつり上った眉。びっくりするほど長いまつげ。つぶらな、ブドウのような瞳。若いいなせなあんちゃんのように向う意気のいい鼻っ柱。とんがった唇。細くひきしまった二本の太ももは、長々と、清らかな溪谷に吸い込まれていく。

彼女は、目尻に、しわを寄せ、心の底から笑っている

目をして、楠の方を見た。

「今夜の俺の相手は彼女だ！」

と、楠は心に決めた。

フランス女は、頭の中から黄色い声を出して、シャンソンを静かに歌い始めた。

歌は、スケペーユ作詞・作曲の有名な「未熟児マリ」。一人の画家への献身的な恋の告白の歌である。

私は色々な経験をした。

人並みに 結婚もした 離婚もした。

人並に 恋もした 失恋もした。



それでも 私の心は

少女のように 清らか。

だから 私は いつもピアン

人は皆 私を 未熟児と呼んでいる。

「僕が絵を書く時は、僕のそばにいてくれ」と、

彼は言った。

私はせっせと、彼のアトリエ

に通いつめた。

世間の目も、誰の言葉も、

気にはしない。

ただ、彼に立派な絵が描けるよう

祈るだけ。だから、私は、とてもピアン。

人は、皆私を、未熟児と呼んでいる。

或日、黙って、彼は、

遠い国へ旅立って行った。

別れた 恋人が、

有名になって 帰って来た時、

私は言った。

「何時までも、お友達で

いましょうね」と。

そして、彼は また、

遠い国へ 帰って行った。

夢の中で 彼に抱かれていると、

私は とても ピアン。

人は、皆私のことを未熟児と呼んでいる。

パリの商売女は、必ずといっていい程、あれの前に、  
客の性器を検診するものだ。未熟児も例外ではなかった

「セ・シ・ボン！ グー！」

楠は久方ぶりに未熟児を愛撫し抱くことが出来た。

小豆のように小さな乳首！ ピンク色に染められた。

その周辺と谷間の淵！ 抱きよい発育不足気味の狭い

腰！

楠は、サディスティクに彼女をこらしめ、彼女の中で

情熱的に荒れ狂った。

彼女は、いたわりを込めて、

「もう終わったの？」

と、聞いた上で、拭いてくれた。

彼も、また、いたわりを込めて、マリーのたれたピ

ンクの淵を、彼女の差し出す消毒したタンポンでやさし

く拭いてやった。何年か前、ちょうど、マリー・落合に

してやったように。

# ぴっと・いん



## ★スーパとパンの店

### ★キャンティ北店

キャンティ北店が三月三日、生田区下山手通三丁目

トアロード西にオープンした。剣菱のこもかぶりが威勢よくマスターの手で割られ、祝い酒を升で飲みその前途を祝った。続々と常連筋からの祝花の贈りものも届いた。また、小曽根実氏のピアノ演奏や、堀郁子女史のダイナミックなジャンソンもその場の雰囲気を一層華やかなものにした。

キャンティ本店は三宮で老舗を誇る店であり、十数年来のお馴染みさんとの昔話



マスターの皆さんを囲んで

に、苦勞した頃のことを手を取り合って話すマスターの目に一筋、光るものがこぼれた。

TEL・331・3661

### ★素描の味「でっさん」

酒の気品を味わうお店

二月十六日、生田区北長狭通一丁目源平壽司3Fに「でっさん」飯店舗がオープンした。静かに酒の味と酒の気品を味わえる店である。落ち着いた雰囲気、サンライズ・サンセットが

漂い、鴨居玲、西村功画伯の素描が静かな情熱を語りかけてくる。文化人、酒通のひいきとする店で、マスターの控え目な対応にも「でっさん」の矜持が感じられる。

なお、今年の十月末には区画整備も終わり、元の処に戻る予定。

TEL・331・6778

### ★「サンセブン」の

ショウタイムをご存知？

サンセブン7F・Dゾーシでは、サバー形式でショ

ウを楽しめる。今までに、長谷川きよし・笑福亭仁鶴平浩二などが出演した。入場料は、仁鶴(二〇〇〇円)平浩二(五〇〇円)とその時々により料金は異なるがかなり格安な料金であり、なごやかなムードの中に素晴らしいショウが楽しめる。と好評である。

TEL・331・1021

### ★「千里」ローズフェア

三月五日〜七日に「千里」では誕生四周年を記念してママの阪本千里さんの大好きな花である、バラの花たばを店内に飾って、これからも長くごひいきにしておきたいという願いと感謝の気持ちを込めて、ローズワインで楽しい宵を過ごした。

### ★ガーデニアオープン

三月八日生田区東町大神ビル1Fにスタン・ガーデニア姉妹店として、ティールム・ガーデニアがオープンした。月刊神戸っ子編集室も同ビル8Fにあるので、原稿の書けない時ガーデニア通いが始まりそうと、もっぱらの噂。メニュー、珈琲紅茶二一〇円。



ガーデニアとママ

## ●神戸うまいもん とドリンキング ☆カウンターお食事処 ふる里

神戸三宮生田筋(生田神社前)  
TEL・331・5535

悟味齋姉妹店のふる里は、おふくろの味、日本の味、大和心の粋と雅を手軽にカウンターで賞味出来る店である。



“ふる里”自慢野立焼き

マスターは気骨人で味には厳しい。そのマスターの気持がふる里の料理に表われている。時折々々山菜や海の幸に、季節の花をさりげなく添えてあり、心遣いのこまやかさはふる里ならでは。野立焼き一五〇円、刺身、辨当一二〇〇円、煮魚、てんぷら各八〇〇円、煮魚各三〇〇円よりと、メニューも豊富、食べるのがちよっぴり惜しくなる程見事に料理されたふる里の心をあなたも一度賞味してみてください。



ヌベール

Phone 331 — 9 0 0 5

TEL 331-2615  
高架山側 テキの店北

# 春陽のころ



\*\*\*\*\*

陶器の白いはだを、さらりとなでた朝日のもと…  
うららにたなびく春陽を静かに浴びた一輪の薔薇  
の微笑のやさしさ、そんなお店に育つこと千里の  
願い、ママの夢。

\*\*\*\*\*

## CHISATO

阪本 千里  
生田・東門筋東新ビル地階  
TEL.(331)4 7 3 0



アサヒビール特約代理店

● お酒の殿堂

酒類調味食品問屋

⑧ 神戸酒類販売株式会社

本店・生田区中山手通 1 丁目76  
TEL (078) 321-0201 (代表)

支店・西宮・垂水・兵庫

神戸百店会  
だより



★マキシン

春の新作展、開かれる

全国的に有名な婦人帽子の店マキシンが、去る三月一、二日の両日、オリエンタルホテル2Fで春の新作発表展を開催しました。会場いっぱい開いたオリジナル帽子の数は約八〇〇点、実用性にファッショナブルなセンスをふんだんに取り入れたゴルフ、テニスのカジュアルハットや、おしゃれミセス、ヤングレディに

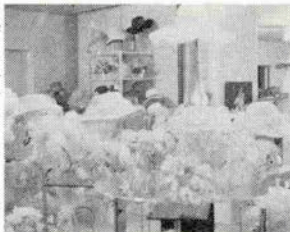
だとかで例年よりも一層華やいだムード。

お値段は一〇〇〇〇円前後から二〇〇〇〇円程度で「洋服の一部として抵抗なく着用できるように早くしたいものです」と願う関係者の心も通じてか、なかなかの人気。マキシンファンのお客さんも多く、当日購入された方もかなり。この日展示された作品は有名百貨店、トアロードのマキシンのお店にあります。

また、三月十三日には東京ホテルオタニで初の展示会が開かれました。

★盛況だったちんがら屋の未廉市

はぜひおすすしたいタウ  
ンハットも幅広く、誰にも  
愛用できるものから、グッ  
とカラフルなもので。今  
年はつばの広いものが流行

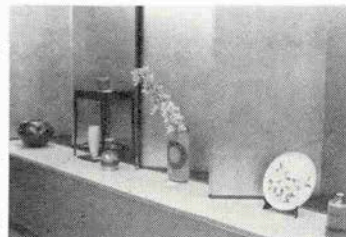


会場いっぱい開いた素敵な帽子

去る二月二十日から三月四日まで、センター街の呉服のちんがら屋で恒例の春の未廉市が開かれ、毎日多くの人が会場狭しと押しかけました。一階には、半衿、帯揚げ、反物がほとんど半額程度で、二階では留袖、訪問着、絵羽織コート、袋帯、

名古屋帯etc.が豊富に揃いお客さまへ大サービス。今回のチャンスをお見逃しになった方は、次回こそぜひノともいい商品ばかりお得ですよ。

★青士会陶芸展開かれる



並んだ陶芸の逸品 手前、市川通三氏の象嵌雀紋

三宮センター街の美術陶磁器の店淡洲堂2Fギャラリーに於て、芸術会員の楠部弥次先生門下の青士会陶芸展が開催されました。

二月二十二日から二十七日まで、伊東慶、市川通三、北村暢男、田中一郎、西川実、林八郎、林小六、長谷川泰弘、長谷川勇、芳里七郎の俊英十人による三十余点の作品が揃い、ギャラリーの一角に設けられた茶室では抹茶がたてられ、春らしい雰囲気か漂って、美しい霧指が漂って、春の香煙、水指、飾皿、壺、茶碗「土を化して玉となす」の古語通り、陶芸の美を巧みに表現した展覧会でした。

●ショッパトビックス

★さんプラザビル三階の田崎真珠店が、三月八日から三月十一日までスプリングセールを開催し、ネックレス二割引、他商品一割引引きと、格安のお値段で大サービス。御卒業、入学、御結婚とお祝の多い時期の嬉しいプレゼントでした。

★女の子のアイドル三愛でこの度新卒生のおしやれキャンペーンを催し、Tシャツ、ラブラ化粧品がプレゼントされました。新たな気持ちで旅立つ人々頑張ってください。

★大丸前の永田良介商店のかわいいう仲間をペットが只今非常な人気なので。ブーッグラス(5000円)・キャンディージャー(3000円)・モーニングカップ(2500円)・アクセサリーグラス(2500円)・灰皿(2500円)・コースター(800円)・ソープビーズ(1800円)とモベットのちっちゃな愛シリーズがゴキゲン。あなたもひとついかがですか。なにしててもかわいいです。又、永田良介商店には春、夏向きのスリッパも豊富に揃っています。

★オリエンタルホテルB1のオリエンタル料理教室が四月二日より始まります。ご家庭にホテルの料理はいかがですか？

★結婚シーズンの三月十一日、オリエンタルホテルに於て、楠公会館、オリエンタルホテル、その他結婚式場指定店つるや衣装店がご婚式衣裳展示会を催しました。今年ゴールデンになった方は誰？

★元町二丁目のハンドバックのシラサに、ストライプをいかけた素敵な財布、小物入れがあります。財布、九八〇円、一五〇〇円や、本皮製袋二八〇円、四八〇〇円とお手ごろです。

★元町一丁目の元町画廊で第三回元形展が四月二十三日から三十日まで開催されます。元川賀津美、別車博資、小松喜喜等二十七名の四十以上絵画を描きつづける今尚活躍なさっておられる六十四歳から七十五歳までの方々の絵画展です。ぜひご覧になってください。

# ポケットジャーナル



★市民参加の美術賞決定！  
去る二月二〇日、さんち  
かひろばで開催された第十  
八回神戸二紀会展の最終日  
「市民賞」の発表と受賞式  
が行なわれた。この賞は、  
展示会場を訪れた人々の投  
票によって決定され、その  
方法も、全作品の名刺大白  
黒写真の貼られた掲示板に  
前もって用意された絵の印  
象評価についてのコメント  
をそれぞれに該当する色別  
の押しピンでつけていくと  
いうもの。テーマも観賞者  
との対話。コメントの中で  
最も多く用いられたものは  
「自分の部屋に置きたい」  
と「美しい」の二つで、絵  
を身近なものとしてとらえ  
ていると思われる。

受賞者は一位が「希望」  
の田中美穂さん。二位が  
「合意のない日」の谷口和  
市氏。田中さんは驚を力強  
いタッチで描き続けている  
人で受賞作も二羽の鷺がテ  
ーマ。一方の谷口氏は風刺

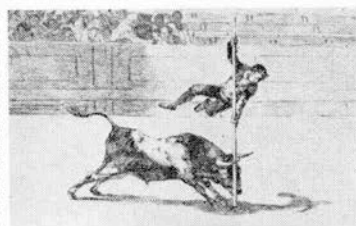
的な作風。力強さと風刺性  
が選ばれたところに現代人  
の意識の深層を伺うことが  
できそうである。



田中美穂さん(左)と谷口和市氏

## ★「ゴヤからピカソ」

四月二十一日から兵庫県  
立近代美術館で神戸新聞創  
刊七十五周年記念として  
「スペイン版画の全貌・ゴ  
ヤからピカソ」が開催され  
る。ゴヤがその生涯に制作  
した四シリーズ「気まぐれ」  
「戦争の惨禍」「妄」「闘牛  
技」計二百十五点と、十七  
世紀の画家リベラの作品が  
いずれも日本初公開される  
入場料は一般三五〇円、大  
学生二五〇円、小学生一  
五〇円で前売は百円割引。



ゴヤの「闘牛技」から

## ★まちなみの保存にとりく む新建神戸ブロック

最近神戸でも都市開発が  
進む一方、歴史的に由緒あ  
る建物やまちなみがどんど  
んと姿を消している。これ  
を何とか保存できないかと  
いうことで、この難問題に  
とりくんでいるのが新建築  
家技術者集団兵庫支部神戸  
ブロックの人たちである。  
新建兵庫支部の今年一年  
のテーマは「兵庫の歴史的  
街区」の保存であるが、神  
戸ブロックとしては、生田  
区北野町の異人館などの保  
存に積極的にとりくむ姿勢  
をみせている。目下、具体  
的に考えられていることは  
神戸市在住の文化人百名を  
対象にアンケート調査を行  
ない、保存すべき建物やま  
ちなみにはどういうものか  
あるのか、あるいは、それ  
らの保存にはどうすればい  
いのかなどに関する意見を  
広く求め、その結果の分析

誕生日  
ありがとう  
運動



★こどもの詩

K・H 夫

つゆ  
雨はふりつづける  
家の中はうすぐらい  
犬もにわとりも  
シャツもしめった

おちば  
おちばはかぜにとばされて  
とおくにたびしるんだ  
おちばのたびはさみしい  
たつたとりで  
たびをするから

右は「(知恵おくれの子らの作  
品集)大きくなつたら」中の作品  
ですが、柔らかな子供らしい心の  
あふれているいい詩です。  
ふつうの子供の詩とかわりない  
じやないか、ちえおくれのようでは  
ないじやないか、と意外に思わ  
れるじやないか？

複雑なことや抽象的なことを考  
えたりするのは苦手です。でも、  
ものごとに対して感じたり思っ  
たりするのは、たとえちえがおくれ  
ていても、みんなと同じなんだな  
と思えます。と。やっぱり同じ  
人間なんだな、と。

## ★誕生日あたりがどう運動した

誕生日のお祝いの中から意識的  
に百円節約し献金する。各家庭  
で、この問題について話し合う機  
会をもつ。このことを手がかりと  
して、わたしたちすべてが精神薄  
弱児(者)をあたかく包む雰囲気  
を広げると同時に、ひとりひと  
りのかけがえのない生命について  
思いをめぐらせ、年に一度の誕生  
日を有意義にしよう、という運動  
です。

誕生日あたりがどう運動本部  
神戸市青合区御幸通八の九の一  
神戸国際会館(階)郵便局(前)  
(二五)一八六一内線316

によって今後の方針を決定し、神戸市民に広くアピールしていくとのことである。四月の終りにはシンポジウムを開き、異人館の権威である坂本勝比古氏の出席も予定されているとのことであるが、神戸ブロックの今後の活躍に期待したいものである。



姿を消しつつある異人館

★「けったいな人びと」の長女たか子来神

三月号のこの欄でも紹介したように二月二十三日にNHK連続ドラマ「けったいな人びと」長女たか子役の八千草薫さんが来神し元町五丁目の「フナキヤ」での場面を撮影した。この番組は四月九日から放送されるが、この日のロケ部分は、第一回目の冒頭に当てられる。

神戸について八千草さんは「私は戦前六甲に住んでいましたので昔の元町とか三宮、あるいは今は昔のおもかげがなくなっちゃった南京町なんかもよく知っております。当時はチャイ

ナドレスを着た中国の女性の方もよく目にしましたし全体に異国情緒がありましたね。今は、すっかり近代的にスッカリとなつてしまつて何だか寂しいような気がします」と懐しそうに語っていた。



フナキヤでの八千草薫さん

★セリ市を始める

仲間が欲しいのだけど、ひとりひとりが孤独なのが現代の若者たちなんだなあと語るのにはスナックを経営している岡村洋一さん。

「ボクは自分の店を若者のたまり場としています。みなさんと一緒にうたをうたったりするなかから、お互いのコミュニケーションをより潤滑にして、ひとのこころ、真の愛というものを、自分たちのものとしたいのです」。

その一環として、この三月から毎月第二土・日曜日を店内でのセリ市に当ててそこで集められた義金を市内の福祉施設などに寄付している。品物はお客さん自

身から提供されたもので、三月分はのじぎく園に贈られたとのこと。

岡村さんが一番熱っぽくなるのは、五年位後に、お金のいらない「青年の場」をつくることを語るときだ。健闘を祈りたい。

★あなたもお好みの彫金を

国鉄本山駅南側の本山アーバンライフ一階（番四五〇・ハ一二）に、ビュティーサロンや喫茶店と並んでまた一つのファッショナブルなスペースが三月四日に誕生した。彫金アクセサリーの店、伽羅舎（GARASHYA）がそれ。一坪より少し広いくらいのかわいなお店に指輪やペンダント、カフスリング、などがディスプレイされている。

深津美保子さんと岩井啓一さんが共同で開いたこのお店のユニークなところは、お好きな彫金デザイナーに、お好きなデザインでオーダーできること。関西ジュエリーデザイナー協会に所属する八名の新鋭クリエーター達が情熱をもって制作にあたる。お値段もかなり幅広く考慮されているが、五〇〇円前後のものに人気がある。オーブニングのパーティーの際には、クリエーティブジュエリーデザイナー協会長の熊谷旺之先生をはじめ、若手のデザイナーとし

## 美術ガイド



兵庫県立近代美術館 常設展	4/1	4/15
スぺイ展 版画全貌展	4/21	5/20
☆市立南宮美術館	4/1	1
紅毛美術展	4/1	1
☆白鷺美術展	4/1	1
中国陶磁と装身具展	4/1	1
六朝の焼き物展	4/29	5/22
☆大丸百貨店五階画廊	4/29	5/3
別車博覧水彩画展	4/29	5/3
韓国巨匠陶芸三人展	4/29	5/3
大徳寺管長方谷浩明老師墨跡展	4/5	5/10
塩水流功洋画展	4/26	5/17
春紅会日本画展	4/26	5/17
☆そごう百貨店六階画廊	4/26	5/17
二紀会佐野弘利油絵展	4/26	5/17
クラブ・ギャンセ	3/29	4/4
保庭幸入茶陶展	4/27	5/2
浜田弘康油絵展	4/27	5/2
鈴木光英日本画展	4/27	5/2
☆さんちか広場	4/27	5/2
舶来レリスフェア	4/31	5/2
春の動物フェア	4/31	5/2
マンシングウェア・展示会	4/12	4/17
☆ギャラーさんちか	4/4	5/10
金曜会展	4/5	4/10
ギャラーさんちか二周年記念展	4/12	4/17
元川喜津美画展	4/19	4/24
☆三藝ホールコナギヤラー	4/19	4/24
棚谷児童画展	4/19	4/24
天地絵画展	4/26	4/30
安田画廊	4/26	4/30
油絵三小展	4/11	4/15
鴻ヶ森小学PTA絵画部展	4/18	4/22
林 あき子個展	4/24	4/29
☆KCCギャラー	4/24	4/29
芳風書展	4/3	4/9
☆新光ギャラー	4/3	4/9
古伊万画展	4/3	4/9
橋本 通油絵展	4/28	5/22

て活躍中の藤田ジュリオ、古賀佐和子氏もお祝いに顔を見せていた。



加藤会館の扉口にて深津さん

### ★モシモシ奥さま今日は

電話で毎日家庭にいる奥さんのもとに声の新聞（デリーボーイス）がとどけられるという新システムを神戸テレフォンサービス（神戸市葺合区生田町二丁目四TEL二四一一八八八一）の山下駿児さんがアイデアを考え出して、三月一

日より日本で初めての「声の新聞」がスタートした。

毎日（日曜休、ショッピング情報、娯楽、育児、料理、などを、神戸の専門分野の人々や有名人、タレントが電話（90秒）で話しかけてくれる。時間は午後一〜三時までとか、お好みの昼間の時間にかかり、毎月三〇〇円で契約する。

お昼を退屈がっている奥さまには、毎日いろいろな声で楽しく話しかけてくれるので好評。最初は垂水の団地を集中的にやって、団地ママのもとへとどけているが、そのうち全市民的に意欲的。あなたも一度「声の新聞」デリーボーイスを

お聞きになつては？

### ★神戸で鎌倉をうたう！

二月二十四日、神戸市出身の女性歌手西あかりさんが新曲「雨のかまくら」キャンペーンのため来神した。新曲にかける意欲をきいてみると「このレコードは三枚目になるのですが、これからはポップス演歌の方向でうたつてゆきたいし、地味でも息の長い歌手になりたいです。地元神戸のためにも頑張ります。」三月には春日八郎と共に渡米し日本の演歌を披露するとのことである。



西あかりさん

### 花時計



### 「世界の福祉施設」を刊行して

今年には福祉元年ともいわれ、福祉社会への期待が各方面から寄せられるようになった。

この年に先きがけて、「月刊神戸っ子」から「世界の福祉施設」とい

う好著が出版されたのは実に嬉しいことだ。著者が福祉の専門家ではなく一市民であり、この本が福祉関係の団体からではなく、神戸の一出版社から刊行されたという所に大変大きな意味があるといえる。

すなわち、この本の刊行は従来の日本人がもつ福祉のイメージを打ち破るものであり、装幀、内容とも非常に新鮮で、いわゆる福祉臭くない福祉の本といつてよい。この本の刊行によって福祉と

いう仕事が特定の分野から国民全体へとひろがり始めたのだ。

さらに、この本が「月刊神戸っ子」の処女出版という点である。

出版を通じて地域社会の発展に貢献すべく、最初に出された本としての意義も大きい。

この本が単に福祉関係者だけでなく、広く市民一般に読まれてほしい。そして福祉社会における福祉の意味をみなさん一人一人に考えていたいただきたい。（H）

## KOBE POST

★美術評論家の赤根和生さんからドイツで発病し入院したさいは種々心配をおかけしましたが後遺症も大したことなく退院、自宅療養から一〇〇日快復し、教壇にも立ち近日中「自然から抽象へ——モンドリアン論集」が出版されることになりました。

★声楽家の黄耀明さんから、このほど日本へ帰化し、高二と改名しましたとのお知らせがありました。また奥さんの林ひろみさんも高あけ美と改名されました。

★マンガ家の丘あつしさんが、四年半、住みなれた須磨を後にして長田区長田九丁目三ノ二（〒653）☎〇七八一（六三）五四五五へ移転されました。

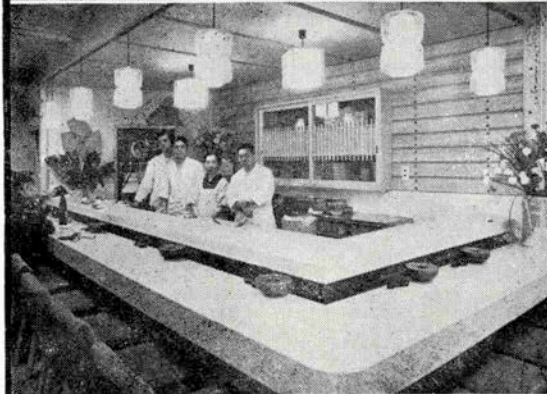
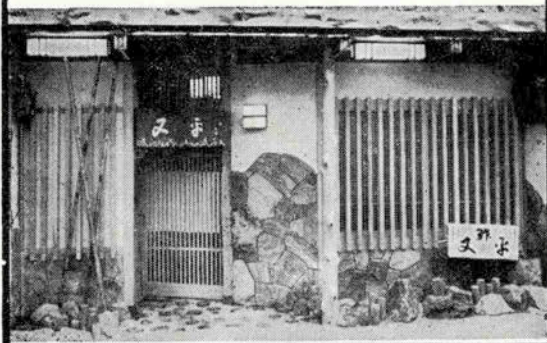
★本誌でおなじみの新作の石阪春生さんの個展が、三月二十三日〜四月三日大阪フオルム画廊で開催します。

★ハモンド奏者の小曾根実さんが三月十五日東京イノホールで、ハモンドオルガンコンサートを、田代ユリさんと共に開かれました。新住所は、東京都港区南青山三丁目十四ノ十青南栄荘☎四〇一四二七〇。

★岡本玉治さんの還暦パーティがぐるーぶなどいやる企画で、三月十一日大神楽で開かれました。★大日本印刷KKの神戸事務所が生田区元町通一丁目一九九西田ビル4Fに開設されました。

★創元社より、社長矢部良策さんの死去にともない、二月一日付をもって、矢部文治さんが社長に就任しましたこと挨拶がありました★神戸っ子編集部が三月一日を持って神戸市生田区東町一三ノ一大神ビル8F☎三三一一二四六〜九に移転いたしました。

ゆったりと落ち着いたスペースで  
新しい“味”をご賞味ください。



鮓の又平

神戸三宮生田ノ社ノ西  
電話・三の宮 (331) 0935



おいしさが  
口いっぱい  
ひろがる……  
本場の味



- 三宮センター街柳筋店  
TEL 321-3446・331-0572
- 新開地店  
TEL 576-1191
- 平野店（平野市場内）  
TEL 361-0821
- 三宮センター街サンプラザビルB,  
TEL 391-3793

オリジナル **L** サイズ

草履新発売

創業明治二十八年

## 履物の山下

古い老舗に新しいセンス

确实正札 完全冷暖房

静かに品選びの出来る店

神戸三宮センター街 TEL(391)0256



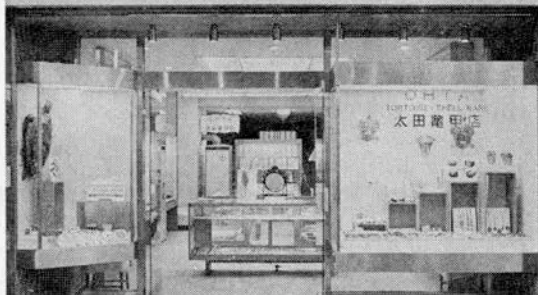
ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

## 三恵洋服店

元町4丁目 TEL(341)7290

## SPRING KOBE SHOPPING

## 太田鼈甲店



べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

## 太田鼈甲店

元町1丁目 TEL(331)6195



Mr. Kent

came to Kobe

流行に左右されない

本来のオシャレ

それがKentです

シックな

スコッチ風の店舗

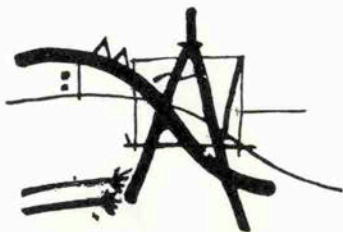
それがFunakiyaです

Kent shop

**フナキヤ**

元町3 TEL(321)0356

額縁絵画・洋画材料  
室内工芸品



末 積 製 額

三宮・大丸北  
トア・ロード  
331-1309・6243

おすし  
てんぷら



栄 彌



本店 大丸前・三宮神社東  
TEL (331) 5772  
56734  
(毎週水曜日休み)  
支店 さんちか味ののれん街  
TEL (391) 5233  
(第3水曜日休み)

営業時間  
A.M.11.30~P.M.9.00

SPRING KOBE SHOPPING



瞳に美しさを保つ  
スポーツに  
美容に  
現代の科学が生んだ  
コンタクトレンズ

日本コンタクトレンズ協会会員

国際コンタクトレンズ研究所

神戸市葺合区御幸通八丁目九ノ一 (三宮駅前)  
神戸国際会館内 TEL (251)8161・(231)2570

やっぱりうまい  
むさしのとんかつ



でんわ・  
321 321 331  
— 〇六三 —  
〇六三 四  
五  
三三宮  
ムサシ

異人館物語 〈9〉

# ジェームス山哀歌

小山牧子

え・石阪春生

「しかし、なんといっても日本にカムバックした私共の前にある最大の困難は、ハウスがなかったことだ。勿論眠るためのベッドも……」

ジェームス老人は、とき経てからも、この当時の回想になると、老いた身体を怒りでがたがたとふるわせながら語るのである。

塩屋、三宮界隈に六十戸に近い貸邸宅をもつ大家主ジェームスに、日本で身体を楽々とのばして眠る場所が与えられなかったとは、なんたる矛盾であろうか。彼に提供された唯一の落ちつき場所は、塩屋カントリー・クラブの撞球室、撞球台である。あとになってマットレスが貸与されるまで、このカナダ・フロンティアの末裔である老人は、堅い撞球台の上で毛布一枚にくるまって眠ったのであるが、このもともとはジェームスの所有であるはずの撞球台に対して、司令部から貸賃が請求された。その金額たるや、彼が多くの邸宅を接収されている代償に、司令部から支払われる金額の約三倍近い高額であったというオチがつくに及んでは、ジェームス自身も真面目に怒る元氣もでなかったのではなかったろうか。

しかし、数えきれぬほどの困難と矛盾にとりかこまれ

あらずし 明治時代といえは多くの異国人が神戸に移り住み、西欧文明を背にして活躍した頃だが、E・W・ジェームスも数少ない相場の師の一人で、兵器売込みでもうけた金で塩屋の山を外国人居住区として開拓していった。そしてジェームスの雇用入の中に、ジェームスからひとときわがわいがられた中井ふさの姿があった。ふさは第二次大戦で国外追放となったジェームスの代りに彼の残した財産を守りぬく決意を固めたが戦争が激化するにつれて彼女は同胞の敵意にかこまれ、深い挫折感を味わわねばならなかった。

戦後、日本に帰ったジェームスは戦争で手のほどこしようになく完廃したジェームス山の復旧に全精力をそぎこんだ。

ていたけれど、ジェームスは、かつて彼が成功者として塩屋の土地にやってきた時と同じほど、身内に斗志をみなぎらせていた。撞球台のベッドも、日一日と彼の身体になじみ、しっくりとゆくようになった。

そんなある日のことである。一日の仕事を終えて、夜ふけてから例の堅いベッドのそばに帰りついたジェームスは、台の足もとになにか黒い影がうずくまっているのを見つけたのである。影の正体は人らしくて、よく見ると二つの黒い目が、じっと帰りついた彼の方に注がれている。やがて、うずくまる人は、敏捷な身のこなしでジェームスに近ずき、その足もとに身を伏せて、

「旦那様、すみません。ソリイ、ベリ、ソリイ……」

あとは低い押し殺した鳴咽に変わる。声は六年前、  
「生命かけてあなた様の財産をお守りします」  
とけなげに誓った女……。

「ユウ、フサノ」

「はい旦那様、ロング、シイ、ユウ……」

支離滅裂に動転して、中井ふさはつぶやくのである。  
戦前、彼に雇われていた日本人たちがすべて収入のよい  
占領軍関係の仕事に移ってしまっていて、だれ一人、  
落ち目になった昔の雇主を訪ずねてくる者もない。その  
中で、ふさ一人が戦時中のわずかな期間ではあったが、  
苦楽を共にした同胞の夫との絆をふりちぎりまるで鎖を



噛み切った犬が昔の飼主のもとに走り戻るように、なり  
ふりかまわずジェームスのもとに駆けつけたのだ。

「サンキュー、フサさん、サンキュー……」

黒っぽいモンペ姿でまだ涙にぐれている女を見るジェ  
ームスの感慨は大きかった。

この夜から、中井ふさは再びジェームス老人の背後に  
影のようにびたりと寄り添って生きはじめた。が、二  
人は戦前のような西欧人の富豪と彼等から差別を受ける  
有色人種の端女の関係ではなく、純粋な男と女としての  
互いの愛に生きはじめた。すでにジェームスにとって中  
井ふさは忠実な飼犬のような存在ではなくなったのだ。

翌日から、ジェームスとふさが互いに心を  
合わせての斗いの日々がはじまった。日本の  
飢えた民衆と占領軍によって無惨に荒廃した  
ジェームス山周辺をもとの姿にもどすための  
二人だけの無力な斗いの日々が……。

そして、二人の奮闘の効もあつてか、翌  
年、ジェームスの持家の中でも一番小さな西  
洋館の一つが彼のもとに返還されたのであ  
る。で、老人は早速、カナダの故国でこの日  
を待ち望んでいた妻を呼び寄せることにし  
た。しかし、そのことでふさの幸福な日々が  
消え去ることはない。

カナダでも病気がちであったジェームスの  
老妻は、夫のそばにくると寝込みがちにな  
り、そのため家庭の実権は、自然ふさの手中  
に握られることになったのである。

間もなく夫人の主治医は、彼女の死期が近  
いことをジェームス老人に告げた。

死の床で蒼ざめ、日々やせ細りながら、彼  
の妻はいぶかしげに問い続ける。

「アーネスト、あの海の近くに建ってい  
た、お庭中に芝生が広がっている私達の邸宅  
はどうなったのでしょうか。あのお屋敷の花壇

の前に開くわたくしの明るい窓……。わたくしのピアノ、毛並のよい獣の背のように艶やかで柔い絨毯、みがきあげた銀器をぎっしりと詰め込んだ重厚な食器棚、あのわたくしの愛する物たちに囲まれて暮しとうございませう。この家は、なんだか暗くてじめじめして、わたくし好きになれませんわ」

夫のジェームスとて、もとのジェームス邸に戻りたい心は妻以上に強かった。が、その当時の屋敷は、占領軍のクラブになって、芝生と真中に建られた無粋なダンスホールからは、夜ごと山中にとどろくばかりのジャズ音楽が鳴り響き、酔った米軍将校の猿のような奇声と、彼等が連れてくる日本人の現地妻や娼婦の嬌声がそれにまじる。

やがて、自分の死期を悟ったジェームス夫人は、

「どうせない生命なら、あのわたくしのお部屋の風のあるお窓の下のわたくしのベッドで神のお召しを……」

と、息も絶えだえの哀訴をはじめた。

日一日と生命の灯を消してゆく妻のそばで、谷一つをへだてても風になつて聞こえてくる自分の愛して止まぬ邸宅で闖入者たちがたてる鄙猥な騒音を耳にするジェームスのいらだちはいかにかりだつたらうか。

「ガッデム・ヤンキー!!」

四、六時中、罵りの言葉をつぶやく老人の疲れた頭には、濁流のように黒い血が駆けのぼつていった日もあった。老人が聴覚を失いはじめたのは、この頃からだ。耳と脳髓の間に一枚の厚い壁が立ちはだかり、外界からの不快な騒音をさえぎる効果を果たす。そうする以外に老人の心に再び平安を与えることがかなわぬ。それは、神の恩寵の一つだったのかも知れない。

聴覚を失つてゆく老人と、死の床にある彼の妻――。

中井ふさの日々はめまぐるしく過ぎていった。昭和二十三年といえ、日本ではまだ食料事情も回復していない時期である。ふさは、手ずるをたどつて塩屋の町で買い

込んだ外人むきの食物をつめた大きな荷物を背中にくくりつけ、毎日ジェームス山の坂道を這いのぼる。が、この苦しい日常も、ふさにとっては喜びの日々であった。

「いまの旦那様は、わたくしだけが頼りなんや」

そう思うだけで、背に負った荷物も急に軽くなるように思えるのが不思議だ。

夫妻が住む山の上の住居にたどりつくまでに、ふさも長年すごしたもとのジェームス邸の前の道を通つてゆくことがある。そんな時、ふさはその屋敷に出入りする同胞の女たちに強い悔蔑のまなざしを投げかける。女たちは、栄養が不足がちで青黒くやせているふさや他の日本人仲間と比較して血色がよく、頭には濃い原色のネッカチーフ、腰には黒っぽいモンペならぬ、これもあざやかな色彩のロングスカートをさつそうと風になびかせていた。しかし、彼女たちの豊かさを前にしても、ふさの蒼ざめた誇りはみじんも砕けることはなかった。

「ふん、パンパンノ」

――わたくしはあんた等と違うんや。

ふさは肩に喰い込む重荷をゆすりあげ、叫びたてやうに叫んだ。

――早よう出ていけ。ジェームス様の持物を横取りしてなにを偉そうな恰好しとるんや、喰い物にありつくために身体を切売りしよつてからに、ヤンキー・モンキーにへばりつく汚いパン助なんぞにうろつかれたら、お屋敷がよこれるやないか。

新しい坂道をのぼりながら、ふさは彼女たち日本娘とは違う、ジェームスへの献身と愛に終始した自分の生涯をほこらかに思っていた。

昭和二十五年、ジェームス老人とふさの看護もむなしく、夫人の生命の灯は消えた。皮肉なことに、生前の夫人があれほど切望した旧邸の返還をジェームスが受けたのは、それから三カ月あとのことである。

もとの屋敷に戻ることできた老人は、再び強い事業欲にかりたてられた。この貧しく荒廃した日本で老妻を

□新しい関西を創造する総合雑誌

# オール関西

〈4月号予告〉

☆グラビア「女の四季」②松坂慶子

〃 「万葉記」 犬養 孝

〃 「And His Ladies」 ②⑥

吉田光邦

〃 「私の散歩道」

黒田辰秋、尾上菊見

浅田敏章

☆連載対談②④

池坊保子、末次攝子

☆特集 大阪ミナミ論

——今に生きる浪花情緒

☆商売の最前線「いづもや」

☆激動のアラブを行く⑤

アルジェリア〈下〉 林龍比古

☆オセアニア紀行③

赤く乾いた大陸 木崎国嘉

☆「織田作之助伝」①④ 大谷晃一

☆「播州歴史散歩」②三木〈上〉

黒部 亨

☆「競馬酔狂伝」②

新橋遊吉

月刊オール関西編集部

大阪市北区梅ヶ枝町80 梅新東ビル7F

TEL 06-364-2434~7(代)

失い、己れの聴覚を失った彼のとむらい合戦である。  
彼の事業は戦前やり残したままになっていった土地開発、本国の銀行から引出した金でジェームス山の背後の丘陵七万五千坪を買いとり、地ならしをはじめたのだ——一体なにをやらかすんだ？  
と、つんぼの老人の耳に口をつけて大声で問いたですと、ゴルフ場とヘリコプターの発着場を作るのだという老人が、本州と淡路島の間に橋を作るという着想を、神戸市長のところへ持ち込んだのはこの頃のことであるが、人々は以前この地に少壮実業家E・W・ジェームスを迎えた時以上に、この老人の突飛な事業に仰天し、果ては、  
「あの老人もとうとうコレになったよ」  
と、頭の横でくりくりと輪を作ってみせる連中まで現われた。  
当時の日本での儲け大将は、日本人にとって一番欠乏している食料と衣料を扱う事業で、それ以外の事業、たとえばジェームスが目指したゴルフ場に行つて金を使える人間がこの狭い日本に一体、何人いるというのだ。ジェームス老人の左廻き説がとびだすのも理由のないことではない。

とはいえ、ジェームス老人にとっては、事業は彼の存在のすべてだった。妻を失った悲しみも、聴覚を失った不便も、彼の全生涯を支えた事業に没頭している間は忘れていられる。そして、その事業の中で最も利益の大きい生活必需品を扱う利権は、戦後いち早くこの敗戦国にやってきた新興事業家の手中に握られているのであって、みればジェームス老人の割込む余地がない。  
で、現実をふさがれた老人は、余儀なく遠い未来を見て歩くことになった。当時、日常生活の飢えにさいなまれていた日本人のだれ一人として、二十年先、三十年先の自分たちの生活の変貌ぶりを予測しえなかった時代に、いち早く開発事業に着手したジェームスの事業家としての才には天才的なものがあつたことは事実である。かつて兵器の売込みで儲け、投機で儲けた巨万の富を、動乱の時代を生きぬくべく不動産にかえたように、常に時代の変化に対応させて己れをかえてゆく。その先を読む目があまりにも早すぎ、変化の切れ味が鋭すぎる時、天才のまわりに無理解がひしめく。が、その無理解も、聴覚を失った老人のところには届きはしない。だから、老人はただひたすらその歴史の二、三ページ先に必ずある楽園にむかつて歩き続けたのだ。